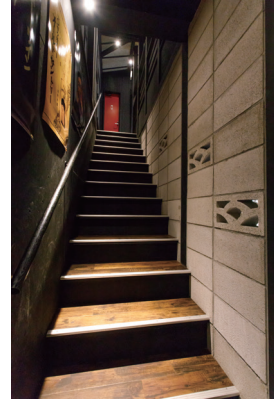




2階は一部の床を打ち抜き、吹き抜けに。空間に広がりを持たせることで、天井が低いというデメリットをカバーする。



店内奥に移設した階段。傾斜を緩やかにすることで、お客とスタッフの安全を確保する。

東京・浅草橋

日本焼肉党 浅草橋西口店

経営 株式会社リテイ 施工 ●●●●
設計 ●●●● ロースター 東, 産業街

1階テーブル席は席間隔を狭めた大衆感を創出。「肉」と描いたのれんはオリジナル。



築80年の物件を改装。入口扉や外壁はそのまま活用し、旧世代のデザインをモダンにアレンジする。



牛頭部の模型が壁から出ており、牛臀部は外に迫り出している。

築80年の造作を活かしつつ、モダンなデザインに

2010年8月に、東京・浅草橋でオープンした大衆焼肉酒場「日本焼肉党 浅草橋東口店」。一頭買いた山形牛を気軽に楽しめる、大ヒットを飛ばす。お客を断ることが増えたことから、東口店の受け皿として駅出口の反対側にオープンしたのが「日本焼肉党

浅草橋西口店」だ。

新店舗は築80年の物件を改装。元からある梁を残しつつ、黒を基調としたモダンな空間に仕上げることで、新旧が混在した雰囲気を生み出す。

1階は賑やかさを打ち出すため、席間隔を詰めたテーブル席で構成。キッチンの一部にトタンを使う、壁面をコンクリートブロックで装飾するなど、大衆的な気軽さも演出する。

元々は階段が中央にある造りだったが、傾斜が急だったことから、店内奥に新たに設置。傾斜を緩やかにし、昇り降りしやすい造りに変更した。

2階は1階と雰囲気を変え、ゆったりとした客席レイアウトを採用。1階の天井を高くする目的で、2階の床一部を打ち抜き吹き抜けにした。この吹き抜け部分には、天井から裸電球を吊るすことで、空間の空気が気にならな

SHOP DATA

所在地 東京都台東区浅草橋1-12-6
開店日 2018年3月7日
規模 ●坪・80席
営業時間 昼 11:30~15:00
夜 15:00~翌4:00
定休日 不定休
従業員数 ●人
客単価 ●●●円
目標月商 ●●●万円